



HABITAT まちづくり通信 Vol.4

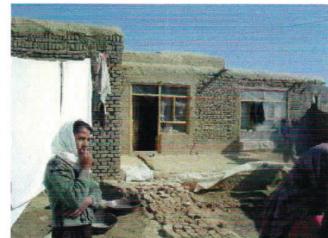


アフガニスタン 家づくりプロジェクト

カブールから北に車で約1時間。ショマリ平原はかつて「カブールの果樹園」と呼ばれ、春になると桃、りんご、葡萄などが一齊に芽吹く、美しい田園地帯でした。3万家族が住んでいたこの地域は、タリバンと北部同盟の戦闘の最前線となつたため、ほとんどの住宅が破壊され壊滅状態です。平和が戻り、難民や国外避難民が戻って来ましたが、紛争で働き手を失った女性や老人、障害者が戸主の家庭が多く住宅の再建は困難です。イスラム社会の多くは女性の土地や財産の所有が認められていないため、女性の支援は特に重要です。私たちはここショマリ平原のミルバチャコット地区に、女性が戸主である家庭（寡婦）のための住宅建設を行っています。この地域の長老組織『シュラ』の人たちの管理運営のもと、地域独特の建築様式・生活様式を尊重し、それぞれが工夫をし、自分たちが住みやすい家を建てるという方法で行われています。「すまい」は全ての生活の基本です。国民の定住はアフガニスタンにとって大きな課題です。平和への期待が高まる中、人々が定住し、自立して生活が出来るように今後も協力支援をしていきたいと思います。

住宅再建の予算は1軒5万円です。
皆様もご協力をお願い申し上げます。

-1-



2001年12月より開始した『アフガニスタン再建復興支援募金』及び、2001年&2002年ハビタット・カレンダーへ、皆様から御協力を頂き、誠にありがとうございます。現在、皆様からの御寄付により「ショマリ平原における未亡人のための住宅建設」が着実に進んでおります。

NPO 法人に認定されました。

2001年4月設立以来、日本ハビタット協会は、国連ハビタットの活動の重要性を広報することに努めてきましたが、2002年11月1日NPO法人としての認定を受け、特定非営利活動法人日本ハビタット協会として活動を開始しました。

今後とも、より一層の御協力をお願い申し上げます。

会費納入のお願い

日本ハビタット協会は設立以来、皆様の御支援により、様々な活動を展開することが出来ました。皆様からのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。引き続き、新たな活動を展開するためにも皆様に会費の納入をお願い致します。

《会費振込先》

郵便振替： 00150-2-17590 日本ハビタット協会
個人会員 3,000円 法人会員 30,000円

～今後の予定～

| | |
|-----------|-------------------|
| 6月12日 | 『紛争後のまちづくり』 於カビル |
| 6月13日 | 日本ハビタット協会総会 |
| 10月5~6日 | 国際協力フェスティバル 2002 |
| 10月12~13日 | 2002国際協力まつり |
| 10月24日 | 2002年国連デー記念シンポジウム |
| 2004年3月6日 | 2003年国連女性デー |

日本ハビタット協会では、展示やシンポジウム、その他、活動をより効果的に行うため、随時ボランティア募集をしています。ご一緒に活動をしてみませんか？ご連絡をお待ち致しております。（担当： 飯田・長島）

⑦世界水フォーラム『水と都市』

現在、世界人口の半数以上が、地球の陸域のわずか4%ほどを占めるに過ぎない都市部に集中しているため、衛生問題などの様々な水問題が都市部において発生しています。このため、特に大都市に顕著な水問題を解決することは、世界共通の課題となっています。国連ハビタットがコーディネートしたテーマ「水と都市」には、貧困、衛星、地下水、洪水、土地利用等多くのサブテーマが含まれています。

⑧ミレニアム開発指標とは、①極度の貧困と飢餓の撲滅 ②普遍的初等教育の達成 ③ ジェンダー平等の推進と女性の地位向上 ④乳児死亡率の削減 ⑤妊産婦の健康改善 ⑥ HIV/AIDS、マラリア、その他の疾病の蔓延防止 ⑦持続可能な環境の確保 ⑧開発のためのグローバル・パートナーシップの推進からなり、特に国連ハビタットでは⑦持続可能な環境の確保に重点を置いたまちづくりの実践に取り組んでいます。

『紛争後のまちづくり再建募金』 ご協力ください

国連ハビタットは、アフガニスタンやスリランカにおいて戦争や災害で打撃を受けた「まち」の再建復興事業を実施し、イラクにおいても住宅、学校、病院等を再建しています。人の幸せの基本である「まちづくり」を様々な角度から考え、世界中の人が安心して毎日が送れるよう、居住環境をサポートしています。「人の幸せをささえる“まちづくり”」に皆様からの御協力を宜しくお願い致します。

- 郵便振替： 00150-2-17590 日本ハビタット協会
- みずほ銀行 麻町支店 普通口座 210-8468 日本ハビタット協会
- あおぞら銀行 本店 普通口座 6753952-001 特定非営利活動法人日本ハビタット協会

アオ・ゾーラ募金箱をお持ちの皆様へ

いつもご協力有難うございます。年度始めに際しまして、現在お手持ちの募金箱に募金がございましたら、是非一度、上記口座へお振込み下さいますようお願い申し上げます。

発行 特定非営利活動法人日本ハビタット協会
(発行責任 山本博子 編集責任 飯田綾)
〒102-0083 東京都千代田区麹町1-12ふくおか会館1階
TEL&FAX 03-3512-0355
e-mail: japan-habitat@nifty.com URL <http://www.habitat.or.jp>
2003年1月26日発行

アフガニスタン出張報告

1月30日(木)

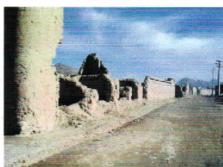


皆様のご協力により日本から送ったおもちゃをもって、コミュニティフォーラムの幼稚園を訪問。ほとんどおもちゃがなかったため、子どもたちは大喜び。

2月1日(土)



カブル市内中心地の市場は人でいっぱいだが、破壊されたままほとんど復興の手の入っていない無人の地域もある。



インフラ整備のされない、非法の丘の斜面に住む人も多く町まで水を買いに行く不便な生活が続く。

| ～出張日程～ | | 2月1日(土) | カブル市内見学 |
|----------|-------|---------|---------------|
| 1月29日(水) | カブル入り | 2日(日) | コミュニティフォーラム訪問 |
| 30日(木) | 幼稚園訪問 | 3日(月) | ショマリ平原訪問 |
| 31日(金) | 休日 | 4日(火) | アフガニスタン出国 |

2月2日(日)

女性によって運営されるコミュニティフォーラムを5つ訪問。



コミュニティフォーラムとは、地域の住民による自治組織である。設立時に国連ハビタットから資金援助を得て、その後は自分たちで運営をしていく。どのフォーラムにも、代表と地域ごとのリーダーがいて、きちんと組織化されていた。



コミュニティフォーラムは、女性への教育を禁じたタリバン政権下でも、自宅などにおいて女性への教育を続けてきた。現在も、地域の子ども達のための学校、教育を受けられなかつた女性達の識字教室、洋裁・刺繡や美容技術の取得コース、ストリ

ートチルドレンが学校に来られる制度など、充実したカリキュラムが用意されている。



また、女性の医者によるクリニックを持つフォーラムもあったが、女性は男性の医師の診察をうけることができないため、これも大変重要な施設である。フォーラムの収入源は、洋裁の作品や手作りジャムの販売、牛の飼育とミルクやヨーグルトの販売、パーティの仕出し業務の請負など様々である。



女性たちは皆明るく活動的で、はにかみやの少女たちも勉強や洋裁などに熱心に励んでおり、彼女らの、今後益々の活躍が期待される。

(プロジェクト担当 長島若菜)

～展示報告～

| | |
|-----------|-----------------|
| 10月5～6日 | 国際協力フェスティバル2002 |
| 10月12～13日 | 2002国際協力まつり |
| 10月24日 | 国連デー記念シンポジウム |
| 11月20日 | 国連機関共同アピール |
| 2003年3月6日 | 国連女性デー |

2002年国連デー記念シンポジウム

「ミレニアム開発目標の実現に向けて—国連システムと日本の役割」

2002年10月21日(国連大学)



マリ・クリスティーヌ親善大使がパネリストとして出席し、ミレニアム開発目標の実現に向けた国連ハビタットの活動を報告しました。(ミレニアム開発指標巻末参照)

国連ハビタット推進議員連盟

2002年12月3日(衆議院第二議員会館)



山崎会長、竹本事務局長、木本議員会長、外務省、国土交通省、福岡県、福岡市、野田国連ハビタット福岡事務所長出席のもと、国連ハビタットによるアフガニスタン再建復興事業報告と今後の活動に関する活発な議論が行われました。

第54回さっぽろ雪まつり

国連ハビタット・アフガニスタン再建復興事業募金展示

2003年2月5日～11日(札幌)



国連ハビタットの広報活動のために札幌を訪れた親善大使は、札幌市長表敬訪問、新聞取材等の他、8日にはオホ・ゾーラ像のあるゆきまつり真駒内会場・大通り会場で国連ハビタットのアフガニスタンでの活動について皆様にお話をしました。

第三回世界水フォーラム

2003年3月16日～23日(京都、滋賀、大阪)



世界の人々の水に対する意識を高めることを目的として、第三回世界水フォーラムが開催されました。国連ハビタットは、開催にあたり、「水と都市」に関して世界的な連絡調整の役割を果たしました。(世界水フォーラム巻末参照)

国連ハビタット推進議員連盟

アンナ・ティバイジュカ国連ハビタット事務局長来日

2003年3月17日(衆議院第二議員会館)



竹本事務局長、外務省、国土交通省、福岡県、福岡市、野田所長出席のもと、世界水フォーラムに出席のため来日中のアンナ・ティバイジュカ国連ハビタット事務局長をお招きし、開催されました。

水と都市に関する懇談会 in 福岡

2003年3月26日(ホテルニューオータニ博多)



第3回世界水フォーラムを受け、「水と都市」について、国土交通省、福岡県、福岡市並びに国連ハビタットの役割と取り組みについての報告がされました。この事業は、財団法人大和証券福祉財団の助成事業によって開催されました。